

北海道の 学校図書館

発行 北海道学校図書館協会
 会長 黒澤 敏行
 事務局長 渡部 浩士
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>
 印刷所 ㈱ 有 伸 商 会
 TEL (011)814-6211

北海道学校図書館協会 平成30年度の活動始まる

平成30年度の定期総会が、5月12日(土)に北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場に開催されました。ご来賓の皆様を代表して、北海道立図書館長の武田信吾様よりご挨拶いただきました。

役員改選が行われ、新任の黒澤敏行会長、同じく新任の渡部浩士事務局長をはじめ、役員が選出されました。(詳しくは4頁の役員一覧をご覧ください)事務局校は、本年度から札幌市立稲積中学校に設置されます。



◆ 平成30年度 研究・事業活動計画 ◆

(1) 研究活動

1. 第41回全国学校図書館研究大会(富山・高岡大会)の開催協力(平成30年8月8日(水)~10日(金))
2. 第43回北海道学校図書館研究大会・旭川大会の開催準備(平成31年度開催)
3. 第60回北海道図書館大会の開催・協力(平成30年9月13日(木)~14日(金)於:教育文化会館)
4. 第51回北海道学校図書館研修講座の開催(平成31年1月8日(火)~10日(木))
5. 各支部及び関係機関(読進協・全国SLA・道立図書館等)との協力研究
6. 全道研究部長会の開催(平成30年9月22日(土)午後~23日(日)午前・平成31年1月8日・9日)
7. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
8. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワークシート集』の活用
9. 北海道地区セミナーの開催検討(支部研究会を拡大して)

10. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請に関する取り組み
11. 「学校図書館図書整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用
12. 学校図書館への新聞購入の取り組み

(3) 普及・事業活動

1. 第64回青少年読書感想文全道コンクール、第44回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第30回読書感想画中央コンクール・第6回読書感想画全道コンクールへの参加・開催
3. 平成30年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定研修会 毎月2回(札幌市教育委員会 3階入札室)
5. 毎月の優良図書の紹介(平成30年4月~平成31年3月)「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 平成30年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第44回北海道指定図書の普及、第45回北海道指定図書の選定

(2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局(幹事)拡大の取り組み・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開・全道への情報発信・提供・道事務局(幹事)の組織拡大
3. 各支部間の情報交流(広報・ホームページ・全道研究部長会など)
4. 機関紙『北海道の学校図書館』302~305号 4回発行
5. ホームページの効果的運用と情報交流の促進
6. 「北海道子どもの読書活動推進計画(第四次計画H30~H34)」実体化のための活動の展開
7. 司書教諭の配置促進と図書館担当者の組織化
8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進
9. 「朝読書」の啓発・普及

(4) 協賛・協力活動

1. 第46回中学生作文コンクール審査協力(事務局・6地区)
2. 第40回全道高等学校図書研究大会(高文連)札幌市(10月4・5日)への協力
3. 第41回北海道子どもの本のつどい(北海道子どもの本連絡会)・砂川大会(平成30年7月15~16日於:砂川市地域交流センター)への協力
4. 優良出版図書の推薦
5. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
6. 優良児童図書展示会への協力(トーハン、シーピーエス、学協など)
7. トーハンブックフェア2018(8月4日~8月6日(3日間)於:札幌総合卸センター)への協力

会長挨拶…学校図書館が笑顔になることを願って

北海道学校図書館協会会長 黒澤敏行
(札幌市立陵北中学校長)



このたび、前任の齋藤昇一会長の後任としてこの春の総会において、北海道学校図書館協会の会長を拝命いたしました。誠に微力ながら全力を傾けて職務の遂行に取り組む所存です。なにとぞ関係各位の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今年は、北海道が命名されて150年という大きな節目の年に当たります。本協会も来年度、70年目を迎えることとなります。長きにわたり築き上げてきた歴史の重みを感じております。支えてくださった多くの皆様に改めて深く感謝申し上げます。

新しい学習指導要領は、枠組みが見直され「学びの地図」という言葉がキーワードとなっています。子ども自身の視点「何ができるようになるのか。何を学ぶか。どのように学ぶか。」と、教える側の視点「どのように支援するか。何が身についたか。そのために何が必要か。」の、それぞれを明確にしていくことが求められていると言えます。

このことは、まさに学校図書館の意義と軌を一にします。学校図書館は学校の中にある図書館です。図書館には世界とつながる窓があります。子どもたちは、読書を通して、世界中の喜びや怒りや悲しみや楽しみと出会います。ときに読書を楽しみ、ときに学びに用い、ときに探究をいそしむことで、新しい自分自身と出会います。学校生活の日々の営みにおいて、呼吸するがごとく、句読点のごとく、学校図書館は、一人一人の子どもたちを、そのときどきに、笑顔で迎える準備をしていかなければなりません。

学校図書館もまた、変化することが求められているのだと思います。子どもたちが考え抜くことができる良書を備えるとともに、最新を知ることができるようにすることが必要です。それがひいては、子どもたちにとっての学びの地図として機能することになるでしょう。

北海道学校図書館協会は今年度も力を尽くして参りたいと存じます。今後とも、従前にも増しまして、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務局長挨拶…力を合わせて子どもたちの読書環境づくりを

北海道学校図書館協会事務局長 渡部浩士
(札幌市立稲積中学校長)



このたび前任の黒澤事務局長の後任として、5月12日の総会において北海道学校図書館協会事務局長の役を仰せつかりました。微力ながら全力で取り組む所存ですので、関係の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

私ごとながら、昨年度は支部組織「札幌学校図書館協議会」の総務部に所属し、昨年度札幌で行われた、第42回北海道学校図書館研究大会の運営の一端に携わりました。全道から集まった先方、関係の皆様、学校図書館に対する熱い思いに改めて感服した次第です。

2年前から始まった企画の最初の段階では、なかなか大会成功の具体像がつかめず、組織の一員として不甲斐ない思いをいたしておりました。しかし、大会長をはじめ、事務局、運営委員の皆様、そして授業者、提言者の皆様方の、本大会を必ず成功させるのだという強い気持ちによって、大会がどんどん形作られていくのを目の当たりにし、感激で胸がいっぱいになったのを覚えています。この全道の学校図書館関係者の皆様の気持ちに少しでもご恩返しがしたくて、この席に着いた次第です。

思い返せば、学校図書館の研究活動に関わったのは、昭和63年の「第26回全国学校図書館研究大会札幌大会」に若いスタッフとして速報の編集に携わったことが皮切りでした。そのときは右も左もわからず、ただ作業を処理していただけではありましたが、既にその頃から何か大きなご縁があったのかもしれない。

話は変わりますが、過去に、ある先輩の先生が「体育館は学校の筋肉であり、学校図書館は学校の脳みそである。」とおっしゃっていました。私も同感です。学校図書館がしっかり整備され、新鮮な良書が揃っていれば、学校の文化水準そのものが保たれると信じています。そして、大人の私たちが力を合わせて、良い読書環境を作ると同時に、ネットに頼らず良書を使って調べ、知識を得ていく習慣を育てていくことが大切だと思っています。

まだまだ不慣れでご迷惑をおかけすることもあろうかとは思いますが、なにとぞよろしくお願いいたします。



第41回全国学校図書館研究大会(富山・高岡大会)のご案内

1. 主催：公益社団法人全国学校図書館協議会 富山県学校図書館協議会
2. 共催：富山県教育委員会 富山市教育委員会 高岡市教育委員会
3. 後援：文部科学省 富山県 富山市 高岡市 富山県市町村教育委員会連合会
4. 協賛：富山県立図書館 富山県図書館協会 富山県小学校長会 富山県中学校長会
富山県高等学校長協会
5. 賛助：日本児童図書出版協会、ヤングアダルト出版会
6. テーマ：「これからの学校図書館をデザインする」
7. 趣旨：グローバル化、人工知能(AI)など急速に変化する現代社会を生きていく子供たちには、自ら課題を設定し、情報を主体的に取捨選択して問題を解決する力が求められています。次期学習指導要領改訂の方向を踏まえ、その主旨を推進し、時代の変化に対応したこれからの学校図書館の役割やあり方について、全国各地の実践や研究に学ぶことにより、参加者相互の理解と交流を深め、学校図書館の一層の充実・発展を目指します。
8. 期日：平成30年8月8日(水)・9日(木)・10日(金)
9. 受付：8月8日 9：15～9：45 富山会場 富山県民会館1Fロビー
12：45～13：45 高岡会場 ウイング・ウイング高岡4Fホワイエ
10. 開会式：2018年8月8日(水) 富山県民会館ホール
11. 会場：富山市＝富山県民会館(8日・9日・10日)
高岡市＝ウイング・ウイング高岡(8日・9日)
12. 参加者：学校図書館に関心のある方ならどなたでも参加できます。
13. 定員：2,000人(分科会ごとに定員があります。)
14. 参加費：6,500円(資料代、研究集録代を含む)
※学生・大学院生は 4,000円(資料代、研究集録代を含む)
15. 学校図書館を語る夕べ：日 時 2018年8月8日(水) 18：15～
参加費 4,500円
会場 富山県民会館8Fバンケットホール
16. 分科会：8日の午後、9日の午前・午後、10日の午前に開催いたします。
※詳しくは、全国SLAホームページをご覧ください。

■第50回北海道学校図書館研修講座に参加して 学校図書館活用を全校に広める手立てについて

江別市立江別第二小学校 司書教諭 井上陽子

今回の研修講座では、校種別選択講座における小学校討議「図書館資料の活用とその指導」において実践報告させていただきました。「私にもその実践ができそうだ!」という感想をいただき、その後のグループ討議では、発展的な話し合いになったことをうれしく思います。

「どうしたら学校図書館活用を全校に広めていけるのか」は、どの先生も司書も抱える共通の課題であります。大きく見る視点と小さく見る視点の両方が必要です。学校教育活動全体をみて、教育課程、年間行事、地域の特性に合わせた学校図書館活用年間計画をつくり、見通しを持って発信していくことが大切です。学年、学校全体を巻き込み、活用例やアイデアを交流し、内容をお互いに認め合いながら深めていくことが子どもたちの成長につながります。学校図書館活用は、いつでも、どこでも、だれでもできるのです。

また細やかに子どもたち、先生方をバックアップし、個やニーズに合った選書、内容の吟味、タイミング、情報をシェアしていくこと、公共図書館や外部機関と連携協力し、工夫しながら時間を生み出し、進めていこうという思いが深まりました。まきこむ、引き込む、つなげる、それが学校図書館に関わる者が進めるべき大切なことであると再確認しました。

新学習指導要領における学校図書館の役割と重要性を追い風ととらえ、学校の学びの中心としていきたい。気持ちのよい学校図書館を自分たちで作っていくことが、子どもたちの未来につながることを実感した会となりました。「明日は、だれの笑顔に会えるかな。」そんな思いを胸に、本が動く、心が動く学校図書館をみなさんと共に創ってきたいです。

平成30年度 北海道学校図書館協会役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 所属学校名 (Affiliated School Name). Lists members including 会長 (President), 副会長 (Vice President), 監査 (Auditor), 理事長 (Chairman), 理事 (Council Members), 事務局長 (Secretary General), 次長 (Deputy Secretary General), 総務部 (General Affairs Dept), 研究部 (Research Dept), 選定部 (Selection Dept), and 事業部 (Business Dept).

平成30年度 支部 会長・事務局長一覧

Table with columns: 支部 (Branch), 会長 (Chairman), 勤務先 (Employer), 事務局長 (Secretary General), 勤務先 (Employer), 勤務先電話 (Employer Phone). Lists branch leaders across various municipalities like 札幌市, 函館市, 渡島地区, etc.

第50回 北海道学校図書館研修講座に参加して 小ネタも積もれば山となる

札幌市立東栄中学校 船渡川 生子

「校種別選択講座 討議 図書館資料の活用とその指導～ 中学校・高校」で発表させていただきました。司書教諭とはいっても、担任であり、生徒会担当として行事の中心となることもあり、学年協議会を担当しているという状況だと図書館の仕事はどうしても後回しになります。教科は社会科。図書館を使った授業と言ってもせいぜい調べ学習をしてレポートにまとめるくらいしか思いつかず、なかなか実施できないという実態です。それでも、ちょっとした工夫で、ちょっとしたアプローチで、生徒たちは本に関心を持ち、本を手にとってくれます。今回の発表では、「小ネタ」を紹介しましたが、振り返ってみると、これらこそが今の東栄中図書館と読書環境を形作ってきたのだと感じています。まさに、積もって山となったわけです。また、図書館を活用するには、司書教諭・司書・ボランティア・教諭、そして図書委員や元図書委員が「チーム」となり、役割を明確にすることの必要性も強く感じています。これもまた、小さな取り組みを積み重ねて形作ってきたものです。

今回の研修講座では、私が学んでいる「魔法の質問（「さっぼろしつもん先生プロジェクト」名義で勉強会を開催しています）」のワークショップ形式を一部取り入れ、参加者の先生方とともに、そもそも「資料活用の指導」とは何なのか、どのようにしたら、図書館の資料を活用できるのかを考えました。また、3年生の公民的分野で導入として使用した絵本「もっとおおきなたいほうを」から感じたことを交流するなど、先生方のご協力により活発な意見交換ができました。討議終盤では、参加いただいた公立図書館司書の方からの問題提起もあり、考えさせられました。今後も、自分にできることは何か、チームとしてできることは何かを考えつつ実践を積み重ねていこうと思っています。

第64回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

	著者名	書名	出版社	定価(税込)
小学校低学年	いとうひろし 作	ルラルさんのだいくしごと	ポプラ社	1, 296 円
	はせがわさとみ 作	きみ、なにがすき？	あかね書房	1, 296 円
	カーソン・エリス さく アーサー・ピナード やく	なぜずこのっぺ？	フレール館	1, 728 円
	アダム・レックス 文 クリスチャン・ロビンソン 絵 なかがわちひろ 訳	がっこうだっぺどきどきしてる	WAVE出版	1, 512 円
小学校中学年	長崎夏海 作 いちかわなつこ 絵	レイナが島にやってきた！	理論社	1, 512 円
	レベッカ・ボンド 作 もりうちすみこ 訳	森のおくから：むかし、カナダであつたほんとうのはなし	ゴブリン書房	1, 512 円
	マイケル・モーパージュ 作 はらるい 訳 黒須高嶺 絵	最後のオオカミ	文研出版	1, 296 円
	ローズマリー・マカーニー 文 西田佳子 訳	すごいね！みんなの通学路	西村書店	1, 620 円
小学校高学年	まはら三桃 著	奮闘するたすく	講談社	1, 512 円
	今井恭子 作 いぬんこ 画	こんびら狗	くもん出版	1, 620 円
	フィリップ・ロイ 著 櫛田理絵 訳	ぼくとベルさん：友だちは発明王	PHP研究所	1, 512 円
	池田まき子 著	クニマスは生きていた！	汐文社	1, 620 円
中学校	佐藤まどか 著	一〇五度	あすなる書房	1, 512 円
	コンチャ・ロベス＝ナルバエス 著 宇野和美 訳 松本里美 画	太陽と月の大地	福音館書店	1, 728 円
	石井里津子 著	千年の田んぼ：国境の島に、古代の謎を追いかけて	旬報社	1, 620 円
高等学校	キンバー・ブルベーカー・ブラッドリー 作 大作道子 訳	わたしがいどんだ戦い 1939 年	評論社	1, 728 円
	小林照幸 著	車いす犬ラッキー：捨てられた命と生きる	毎日新聞出版	1, 620 円
	フランシス・クリストフ 著 河野万里子 訳	いのちは贈りもの：ホロコーストを生きのびて	岩崎書店	1, 728 円

平成30年度 北海道の先生がおすすめする本

北海道指定図書

小学校低学年の部



いろいろ はっぱ
 小寺 卓矢/写真・文
 アリス館 定価1,400円+税
 まる、さんかく、ハート…たのしい葉っぱがたくさん登場！ さいごは、みんな枯れて土になり、つぎの葉っぱの準備をするよ。



シマフクロウのぼこ
 志茂田 景樹/文 木島 誠悟/絵
 ポプラ社 定価1,380円+税
 実在する障害のあるシマフクロウの「ちび」をモデルに、野生動物と人間とが共生するにはどうしたらいいかを考える絵本。



いろいろ いっぱい
 ちぎゅうの さまざまな いきもの
 ニコラ・デビス/文 エミリー・サットン/絵
 越智 典子/訳 ゴプリン書房 定価1,500円+税
 地球は生きものであふれていて、そのすべてが(もちろん、わたしたち人間も!)複雑に結びついていることを伝える科学絵本。



あめのひ
 サム・アッシャー/作・絵 吉上 恭太/訳
 徳間書店 定価1,600円+税
 朝からの雨がやっつやんで、おじいちゃんと出かけるよ？ 雨を楽しむ気持ちをいねいに描く、ファンタジックな絵本。

小学校中学年の部



キワさんのたまご
 宇佐美 敦子/作 藤原 ヒロコ/絵
 ポプラ社 定価1,200円+税
 夏休み、養鶏を営むキワさんに出会ったサトシ。キワさんの「まぼろしのたまご」がほしくなるが…。少年の成長を描く物語。



はたらく
 長倉 洋海/写真・文
 アリス館 定価1,400円+税
 山で羊を育てる少年。両親のかわりに市場で野菜を売る少女。世界各地で出会った子どもたちは、助け合い、生きる力にあふれていた。



さらわれたチンパンジー
 愛蔵版 野生どうぶつを救え！ 本当にあった涙の物語
 ジェス・フレンチ/著 嶋田 香/訳
 汐文社 定価1,500円+税
 赤ちゃんチンパンジーのシノワーズは密猟者に捕まりペット屋台に売られてしまう…。彼が救出され、幸せになるまでを描く感動実話！

小学校高学年の部



幽霊ランナー
 岡田 潤/作
 金の屋社 定価1,300円+税
 幽霊ランナーと呼ばれる優。人知れず現れる中学生ランナーに指導を受け、走法が変わっていく。そしてマラソン大会がやってくる。



世界を救うパンの缶詰
 菅 聖子/文 やました こうへい/絵
 ほるぶ出版 定価1,400円+税
 阪神淡路大震災の被災者からの声をきっかけに生まれた、3年経ってもおいしい「非常食」の缶詰。開発した町のパン屋さんのお話。



あした飛ぶ
 東田 澄江/作 しんや ゆう子/絵
 学研 定価1,400円+税
 ある日、星乃は、はねに星マークが描かれた蝶をつかまえた。遠い場所に住む二人の気持ちをつなぐものは…。

中学校の部



14歳の世渡り術 栗山魂
 栗山 英樹/著
 河出書房新社 定価1,300円+税
 一度たりともあきらめなかった。夢はかなえるためにある。栗山監督が自分の人生を通して伝えたかった努力の大切さ。

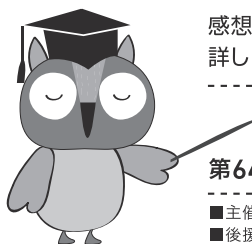


ひらけ蘭学のとびら
 『解体新書』をつかった杉田玄白と蘭方医たち
 鳴海 風/著 関屋 敏隆/画 岩崎書店 定価1,500円+税
 杉田玄白と解体新書を題材にした歴史小説。幼少期から解体新書刊行までの物語。困難を乗り越える大切さを伝えている。

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。
 詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

●ホームページ

北海道学校図書館協会 [検索](#)



北海道の本を読みましょう!

第64回 青少年読書感想文全道コンクール 第44回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催/北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社
 ■後援/北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会 ■選定協力/北海道読書推進運動協議会

第64回 青少年読書感想文全道コンクール

第44回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募のきまり

平成30年度 (2018年度)

1 ● 目的

- (1)北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。
- (2)読書は、人間形成に寄与する面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

2 ● 主催

北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

3 ● 後援

北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

4 ● 応募資格

満20歳 (1998年4月2日以降出生の者) までとする。

5 ● 対象図書

- (1)自由 (読書) —— 自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
- (2)課題 (読書) —— [課題図書] 公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書
- (3)指定 (読書) —— [北海道指定図書] 主催者の指定した図書

6 ● 区分

- (1)小学校低学年の部 (1、2年)
- (2)小学校中学年の部 (3、4年)
- (3)小学校高学年の部 (5、6年)
- (4)中学校の部
- (5)高等学校の部

7 ● 応募締切

- (1)各支部締切 平成30年夏休み明けから9月中 (支部毎に設定しますのでホームページを必ずご確認ください)
- (2)北海道締切 平成30年10月11日(木) 必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います (返却はしません)。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

8 ● 字数

①400字詰原稿用紙使用、校名等記入されたものを使用しないこと。②小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1,200字以内、中学校・高等学校2,000字以内、③句読点1字、改行のための空白箇所は字数として数える。④規定の文字数に達しない、字数の少ない、短い作品は道審査では対象にはなりません。制限字数いっぱい書いてください。

9 ● 応募作品

- (1)各対象(図書)ごと一人1点未発表のもの。複数作品応募可。在籍学校を通じ(校内審査後)市、町、地区各支部に提出のこと。支部の確認等はホームページでご覧ください。(6月以降、今年度の支部明記) 北海道学校図書館協会でご確認ください。
- (2)支部のない場合は、直接北海道学校図書館協会へ。支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募ください。送り先=〒063-0802 札幌市西区二十四軒2条3丁目1-23 親展 札幌市立陵北中学校 黒澤敏行 TEL 011-621-1225 FAX 011-642-1227
- (3)作品は自筆のこと。(コピーは不可、自筆不可能な場合は理由を添える)
- (4)必要事項を応募票に記入し、作品の右上にとじる。
- (5)作品(原稿用紙)には、ますの外に感想文の題名のみを記入し、直接文を書き出すこと。学年、氏名等も不要。

10 ● 入賞発表

- (1)支部 —— 10月中に各支部ごとに発表
- (2)全道 —— 11月中旬、受賞者、該当学校長、各支部に連絡 12月上旬、新聞発表等

11 ● 表彰式

平成30年12月2日 日曜日 特別賞・優秀賞の受賞者 於：札幌市内ホテル

12 ● その他

応募作品には必ず応募票(全国の様式に準ずる)をつけること。応募票には、必要事項をみれなくはつきりと記入すること。(本人、保護者が記入する)

(キリトリセン)-----

第64回 青少年読書感想文全道コンクール
第44回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募票

応募箇所に○ 自由 課題 指定

	感想文の題名			
(キリトリセン)	所	北海道 郡 市 町 村	学校所在地・担当者名	(〒 - -) (TEL - -) (FAX - -)
	属	() (立) 学校	(電話番号は市外局番も記入してください)	(担当者名)
応募者	応募区分	小低・小中・小高・中・高 (学年)	生年月日・年齢	年 月 日生(歳) 男・女
対象図書	氏名		書名	
	著者・編者・訳者 画家(絵本のみ)		シリーズ名・文庫名	
	出版社	発行年・定価・判型・ページ数	発行年	定価 判型 タ ページ数 cm
	感想文執筆に際し参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトル、HPアドレス、ページ等、具体的にわたくし記入してください)	

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。 ※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。
 ※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。 ※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

学校図書館情報

◆平成30年度 北海道学校図書館協会 定期総会開催される。

5月12日(土)に、北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場として、全道各地から9支部(札幌・十勝・旭川・函館・室蘭・岩見沢・苫小牧・帯広・空知)、ご来賓(北海道立図書館、北海道教育庁生涯学習推進局、毎日新聞北海道支社、トーハン北海道支店、日本出版販売北海道支社、北海道青少年育成協会、北海道高等学校PTA連合会、図書館ネットワークサービス)、OB会員、役員、幹事の方々など約50名が参加して、平成30年度定期総会が開催されました。

8月8日(水)～10日(金)に開催される、第41回全国学校図書館研究大会(富山・高岡大会)のご案内、「第64回青少年読書感想文コンクール、第44回北海道指定図書読書感想文コンクール」の開催、「第30回読書感想画中央コンクール」への参加・開催、道内支部組織の強化と道事務局(幹事)の組織拡大と効率的な運営などが確認されました。また、来年度行われる旭川大会以降の開催地域の検討が行われました。

今年度も関係各位、各支部のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を広げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入して自校図書館に備えておきましょう。

それによって、読書感想文コンクール応募に対する子ども達の意欲喚起につながっていきます。北海道のどこの学校図書館でも「北海道指定図書」を読むことが出来るように、力を合わせて目指しましょう。

◆平成30年度「北海道青少年のための200冊」リスト

北海道青少年育成協会から6月中に、道内すべての学校・公共図書館・教育委員会などに配布されます。北海道の子ども達が手にして読んでほしい、良書である本のリストです。図書購入の際の選定の参考等にご活用いただき、ぜひ普及についてのご協力をお願いいたします。

◆第46回中学生作文コンクールへの応募を!

7月上旬に毎日新聞の社告でテーマ、応募期間などの応募要項が発表されます。その後、道内全ての中学校へ応募用紙を兼ねた原稿用紙が届けられます。例年、締め切りは9月末となっています。北海道に生きる純粋で感性豊かな中学生の多数の応募を期待します。

今回のテーマは、「わたしの好きな北海道」です。

応募期間：7月1日(日)～9月30日(日)

結果発表：平成31年1月4日(金)を予定

応募要項などは、毎日新聞社から発送となります。

多数の応募を期待します

事務局

事務局長 渡部 浩士(札幌市立稲積中学校)

事務局校 札幌市立稲積中学校

〒006-0814 札幌市手稲区前田4条5丁目2-1

TEL 011-684-1430 FAX 011-684-5738

Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を発揮するブックカバー「アメニティBコート」ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。ご指定の上ご愛用下さい。

キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15

TEL (011) 857-3331

FAX (011) 857-5211

◆北広島西高校第15回図書館講座のお知らせ

毎回好評の「北広島西高校図書館講座」が今年も開催されます。北広島西高校は、平成26年度「子ども読書活動優秀実践校(文部科学大臣表彰)」を道内で唯一受賞しました。今回の講座は、北海道を代表する絵本作家そらさんとTHE NORTHERN LIGHTS ORCHESTRA(ザ・ノーサンライツ・オーケストラ)による絵本の読み聞かせライブを行います。子どもから大人まで楽しめる夏休み特別企画。そらさんのサイン会もあります。ぜひお越しください。

・日時 7月28日(土) 15:00～16:00

・場所 紀伊國屋書店札幌本店
(札幌市中央区北5条西5丁目7番地)
sapporo55ビル1階インナーガーデン

・出演 絵本作家 そら
THE NORTHERN LIGHTS ORCHESTRA
(ザ・ノーサンライツ・オーケストラ)

・入場無料(終了後、本の販売とサイン会もあります)

・問合せ 紀伊國屋書店札幌本店まで (011-231-2131)

◆第40回全道高等学校図書研究大会のお知らせ

・テーマ 「リラの花かおる街で 少年よ本を抱け」

・日時 平成30年10月4日(木)・5日(金)

・会場 札幌市教育文化会館 北海道立文学館
市立札幌大通高等学校
札幌市中央図書館
北海道大学総合博物館

・主催 北海道高等学校文化連盟

・主管 北海道高等学校文化連盟図書専門部
北海道高等学校文化連盟石狩支部

・代表当番校 北海道札幌稲雲高等学校

編集後記

新年度が始まり3ヶ月が過ぎようとしています。皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。本号は平成30年度研究・事業活動計画を始めとして、8月8日～10日に開催される第41回全国学校図書館研究大会(富山・高岡大会)、青少年読書感想文全道コンクールなどについてお知らせしています。今年度も学校図書館に関する様々な情報をお届けしたいと思います。

(編集:村山 知成 杉本 操 野村 邦重)
大久保雅人 渡部 浩士

ホームページアドレス

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>